

令和3年度

文部科学省 就職・転職支援のための大学リカレント教育推進事業

奄美の「環境文化」を付加価値化する
先駆的な人材育成プログラム
(募集要項)

鹿児島大学

目 次

奄美の「環境文化」を付加価値化する先駆的な人材育成プログラム 募集要項

I. 教育プログラムの主旨	1
II. 教育プログラムの目的	1
III. 募集について	2
1. 募集人員	2
2. 受講のための資格	2
3. 受講料	2
4. 受講方法	2~3
IV. 申請・選考方法について	3
1. 申請期間	3
2. 申請方法	3
3. 申請内容	3
4. 選考方法	3
5. 受講決定	3
V. 教育プログラムについて	3
1. 開講式・ガイダンス	3
2. 開講期間	3
3. 総受講時間数	3
4. 就職・転職・起業支援について	4
VI. その他	4
1. 修了証書について	4
2. 個人情報の取り扱いについて	4
3. 問い合わせ先	4
VII. 資料	5
1. WEB版「受講申請書」設問項目	5
2. 講義スケジュール	6
3. 科目一覧表	7~12
4. シラバス（講義概要）	13~48

奄美の「環境文化」を付加価値化する先駆的な人材育成プログラム 募集要項

I. 教育プログラムの主旨

奄美群島は現在、奄美大島と徳之島が世界自然遺産に登録されたことで、かつてないほどの注目を集め、奄美群島が自立的発展を遂げる上でまたとないチャンスを迎えています。この好機を生かすには、外から押し寄せる変化の波を的確に受け止め、島民自身が、奄美群島の価値や魅力を見つめ直し、何を守り、また何を変えていくのかを考え、選択し、行動していくことが大切になってきます。

奄美群島には、「高い島(山の島)」と「低い島(台地の山)」と表現されるように、島やシマ(集落)ごとに個性ある自然・地理特性があります。また、奄美群島特有の歴史のなかで、自然環境をうまく利用しながら育んできた豊かな生活文化があります。奄美群島の価値と魅力は、世界自然遺産に登録された2つの島からのみ理解できるものではありません。

奄美群島には、固有の自然環境や歴史によって培われてきた人が自然とともによりよく生きるための知恵や技、自然と人を大切にする奄美の心が今なお息づいています。この奄美の自然と歴史によって育まれてきた「環境文化」の価値を再評価し、次世代につなぐ暮らしを創造していくことが期待されます。

本教育プログラムは、奄美群島に在住、もしくは、移住予定の方を対象に、自分たちの住む島・シマ(集落)の地域特性を奄美の「環境文化」という考え方から捉え直し、その価値を生かした新たな仕事を生み出せる起業家・職業人支援を目的に5か月間にわたるオンライン講義と現地実習を計画的に実施するものです。

なお、本事業は、「就職・転職支援のための大学リカレント教育推進事業」(文部科学省受託事業)を活用して、鹿児島県、奄美群島広域事務組合、奄美群島開発基金、鹿児島労働局(ハローワーク)、奄美大島商工会議所等の協力により実施します。

II. 教育プログラムの目的

この教育プログラムでは、奄美の「環境文化」を深く理解し、それらに付加価値を与え、地域資源として持続的に利活用するためのマインド、並びに基本的な知識とスキルを身につけます。そのうえで、希望する就業形態に応じて以下に示す①～③の各々の知識とスキルの習得を目指します。

①起業家コース(起業希望者対象):奄美の「環境文化」の価値を高め、地域資源を生かしたビジネスプランを構想し、具体的な事業計画を作成します。また、事業に着手するために必要な情報収集力と人的ネットワーク形成力の獲得を目指します。

②WEBデザインコース(就業・転職希望者対象):基本的なパソコン操作ができ、かつ、WEBデザインに興味のある方が、奄美の「環境文化」の価値をWEB上で表現するために必要な考え方や姿勢を身につけ、EC(electronic commerce)サイトの構築と運用ができるスキルの獲得を目指します。

③事業主・行政職コース(事業発注・事業拡大希望者):個人事業主、もしくは、公共団体職員のうち、今後WEBやICTを活用して奄美の情報発信を行おうとする際に必要な奄美の「環境文化」に関する知識とそれを活用する事業マインドを身につけ、業務の外部発注や事業の遂行に必要な価値判断力の獲得を目指します。

Ⅲ. 募集について

1. 募集人員

- A) 起業家コース 20名
- B) WEBデザインコース 30名
- C) 事業主・行政職コース 若干名

※定員を超える応募があった場合は書類選考を行います。

2. 受講のための資格

以下の①～③のすべての条件を満たす者

- ①奄美群島の在住者、もしくは、移住希望者
- ②就業・転職・起業を希望する者（ただし、C）事業主・行政職コース希望者は条件より除く）
- ③オンライン講義と対面講義の両方を受講できる者

3. 受講料

無料

※ただし、実習に係る旅費及び保険料等の実費負担があります。

【旅費等の実費が発生する科目と回数】

・コース共通科目：奄美大島、喜界島、徳之島、沖永良部島、与論島を会場に開催する「奄美環境文化実習」のうち、2会場以上の参加が必要です。

・起業家コースの専門科目：奄美大島と沖永良部島で開催する「奄美文化事業ワークショップ1」と「2」の両方に参加する必要があります。

※現地までの交通手段及び宿泊場所は、各自で手配してください。

4. 受講方法

・受講方法は、インターネットを使った①リアルタイム同時配信講義、②オンデマンド型講義、③対面講義の3つの形態があります。

【3つの受講方法の説明】

- ①リアルタイム同時配信講義とは、WEB会議システムZoomを使って、講師と受講生が同時刻につながり受講する講義形態のことです。
- ②オンデマンド型講義とは、予め動画に記録された講義動画を受講生が好きな時間に視聴する講義形態のことです。
- ③対面講義とは、指定された会場において、講師と受講生が直接会って実施する講義形態のことです。対面講義は、2日間連続で実施する現地実習もしくはワークショップのことで、参加が必要な回数は、コースによって異なります。

・受講にあたっては、e-learning 学習管理システム(LMS)eden を利用します(各種連絡等含む)。<https://eden.ac/>

・対面講義の現地実習とワークショップは、3密を避け検温・消毒・マスク着用など十分な感染症対策を行った上で開講します。台風等の自然災害や新型コロナウイルス感染症の影響により実施が困難な場合は、延期、もしくは、中止する場合があります。

受講にあたっての諸注意

1. インターネット環境が整っている(データ通信料は無制限が望ましい)。
2. 講義の時間帯にインターネットに接続し、使用できるパソコンやタブレット端末がある(スマートフォンの使用は推奨しない)。
3. パソコンの基本操作ができる(文字入力・ファイルのダウンロード、アップロード・インターネットの検索・メールの送受信など)。
4. オンラインで行う「ガイダンス」に参加できる(WEB 会議システム Zoom を使用)。
5. 受講にあたってのルールを順守できる。

・ネット環境に不安のある方は、お住いの自治体において指定の日時にオンライン講義を視聴できる場合があります。詳細は、お問い合わせください。

IV. 申請・選考方法について

1. 申請期間

令和3年8月20日(金)～令和3年9月4日(土) 16時まで

2. 申請方法

申請は、インターネットでのみ受け付けます。

申請期間になりましたら、以下の URL(鹿児島大学 産学・地域共創センター 生涯学習部門ホームページ)からオンラインで申請してください。

<https://www.life.kagoshima-u.ac.jp/>

3. 申請内容

WEB 版「受講申請書」に必要事項を記入してください。

※5ページに設問項目の見本があります。

4. 選考方法

定員を超える応募があった場合は書類選考を行います。選考基準は、受講理由や地域のバランス等を総合的に判断します。

5. 受講決定

令和3年9月6日以降に申請者本人に通知(メール配信)します。

V. 教育プログラムについて

1. 開講式・ガイダンス

令和3年9月12日(日)午前中(オンライン開催)

※開式時間については、受講決定者に通知します。

2. 開講期間

令和3年9月12日(日)～ 令和4年1月30日(日)

3. 総 受 講 時 間 数:

- A) 起業家コース 総時間数 80 時間(共通科目 50 時間+専門科目 30 時間)
- B) WEB デザインコース 総時間数 70 時間(共通科目 50 時間+専門科目 20 時間)
- C) 事業主・行政職コース 総時間数 62 時間(共通科目 50 時間+専門科目 12 時間)

4. 就職・転職・起業支援について

本教育プログラムは、就業・転職・起業を希望する者に対して実施するものです。受講する者には、就業・転職に関する個別面談等による支援を鹿児島労働局(ハローワーク)との連携の下で行います。また、起業希望者については、受講期間中に起業経験者や経営者との交流の機会を設け、起業に必要な情報提供等の支援を関係機関との連携の下で行います。

VI. その他

1. 修了証書について

各コースが提供する共通科目と専門科目のそれぞれの総時間数の 8 割以上を受講した者に対しては、修了証書を発行します。

2. 個人情報の取り扱いについて

申請に際し、記入いただいた個人情報は、受講申請の確認、連絡、名簿作成、受講期間中の修学支援、研修時の保険加入、受講者の統計以外の目的に使用いたしません。

3. 問い合わせ先

〒890-0065 鹿児島市郡元 1-21-30
鹿児島大学産学・地域共創センター生涯学習部門 リカレント教育担当係
Tel: 099-285-7294 Fax: 099-285-7265
Mail: manabi@life.kagoshima-u.ac.jp

対応時間: 10 時~14 時(水曜日を除く平日)

ホームページ <https://www.life.kagoshima-u.ac.jp/amami/>



令和3年度 奄美の「環境文化」を付加価値化する先駆的な人材育成

WEB版 受講申請書【設問項目】

【1】申込者情報

- ・氏名
- ・フリガナ
- ・年齢※未成年者の場合は保護者の同意が必要です。
- ・性別
- ・郵便番号
- ・住所
- ・電話番号1
- ・電話番号2
- ・メールアドレス
- ・最終学歴
- ・奄美群島の在住歴(合計年数)
- ・奄美群島の在住場所(市町村をすべてお書きください)

【2】就労・仕事について

- ・現在の就労状況について(以下の項目を選択した上で、詳細を次の設問で説明してください。)
自営業(個人・法人含む)／正規雇用労働者／非正規雇用労働者／離職中／育休・産休中／定年退職後／その他(自由記述)
- ・現在の就労状況の詳細について(可能な範囲で結構ですので、現在の就労状況を説明してください。)
- ・プログラム修了後の就労・仕事について(プログラム終了後、どのようなキャリアをお考えですか。最も近い項目を選択し、詳細を次の設問で説明してください。)
起業(個人・法人を含む)／第二創業(個人・法人含む)／就職・転職(正規雇用労働者)／就職・転職(非正規雇用労働者)／副業・複業／その他(自由記述)
- ・プログラム修了後の就労・仕事に関する詳細について

【3】受講コース

- ・受講コース
- ・希望する環境文化実習を2つ選択してください。
奄美大島(10月9日～10日)／沖永良部島(10月23日～24日)／喜界島(11月6日～7日)／与論島(11月13日～14日)／徳之島(11月27日～28日)
- ・受講希望理由(選考の対象になりますので、なるべく詳しく書いてください。)
- ・プログラムを知ったきっかけ

【4】受講環境

- ・パソコンの有無
- ・通信環境
光回線ケーブル／テレビ回線／ADSL／モバイル Wi-Fi／その他
- ・パソコンスキル
パソコンの基本操作ができる(文字入力・ファイルのダウンロード、アップロード・インターネットの検索・メールの送受信など)
microsoft の word や excel、もしくは、他の同等のアプリケーションが利用できる。
ホームページの作成ができる。「基本的な html タグの知識がある」を「ある程度できる」の基準とする

※申請は WEB サイト内の申込みフォームから行っていただきます。

奄美の「環境文化」を付加価値化する先駆的人材育成プログラムの科目一覧

科目番号	科目名	コース	時間数	講義形態	担当教員	講師の所属
101	奄美の環境文化入門	ABC	1.5	同時配信	小栗有子	鹿児島大学法文学部
102	奄美の環境文化の基礎1	ABC	1.5	ワテマント	高梨 修	奄美市立奄美博物館
103	奄美の環境文化の基礎2	ABC	1.5	ワテマント	高梨 修	同上
104	奄美の環境文化の基礎3	ABC	1.5	ワテマント	高梨 修	同上
105	奄美の暮らしと戦跡	ABC	1.5	ワテマント	石田智子	鹿児島大学法文学部
106	環境文化総合討論1	ABC	2	同時配信	小栗・高梨・石田	同上
107	奄美・沖縄世界自然遺産論	ABC	1.5	ワテマント	星野一昭	世界自然遺産候補地科学委員会委員
108	奄美の自然と暮らし1 (水域生態系)	ABC	1.5	ワテマント	山本智子	鹿児島大学水産学部
109	奄美の自然と暮らし2 (森林生態系)	ABC	1.5	ワテマント	鶴川 信	鹿児島大学農学部
110	奄美の自然と暮らし3 (人文地理)	ABC	1.5	ワテマント	小林善仁	鹿児島大学法文学部
111	環境文化総合討論2	ABC	2	同時配信	星野・山本・鶴川・小林	同上
112	生涯学習支援論	ABC	3	同時配信	酒井佑輔	鹿児島大学法文学部
113	社会教育経営論	ABC	3	同時配信	小栗有子	同上
114	奄美環境文化実習 (奄美大島)	ABC	12	対面	高梨・小栗ほか	同上
115	奄美環境文化実習 (沖永良部)	ABC	12	対面	高梨・小栗ほか	同上
116	奄美環境文化実習 (喜界島)	ABC	12	対面	高梨・小栗ほか	同上
117	奄美環境文化実習 (与論)	ABC	12	対面	高梨・小栗ほか	同上
118	奄美環境文化実習 (徳之島)	ABC	12	対面	高梨・小栗ほか	同上
119	環境文化総合討論3	ABC	2.5	同時配信	高梨・小栗	同上
201	持続可能な地域戦略1	AC	1.5	同時配信 (対面併用)	藤山 浩	一般社団法人持続可能な地域社会総合研究所
202	持続可能な地域戦略2	AC	1.5	同時配信 (対面併用)	藤山 浩	同上
203	環境文化事業化ワークショップ ¹ (沖永良部会場)	A	12	対面	馬場 武	鹿児島大学法文学部
					小栗有子	同上
					高梨 修	同上
204	環境文化事業化ワークショップ ² (奄美大島会場)	A	12	対面	馬場 武	鹿児島大学法文学部
					小栗有子	同上
					高梨 修	同上
				対面/遠隔 (2日目)	藤山 浩	同上
					福留一郎	九州経済研究所 経済調査部長
205	環境文化事業の経営1	A	1.5	同時配信	選定中	
206	環境文化事業の経営2	A	1.5	同時配信	選定中	
301	アートマネジメント論1	BC	1.5	ワテマント	井原慶一郎	鹿児島大学法文学部
302	アートマネジメント論2	BC	1.5	ワテマント	井原慶一郎	同上
303	デザインの基礎1	BC	1.5	ワテマント	村山 淳	グラフィックデザイナー
304	デザインの基礎2	BC	1.5	ワテマント	村山 淳	同上
305	ICT入門	BC	1.5	同時配信	佐藤豊彦	鹿児島大学学術情報基盤センター
306	ICTセキュリティの基礎	BC	1.5	同時配信	佐藤豊彦	同上
307	ウェブデザインのスキル1 (Webデザインの知識: Web・ECサイト概要)	B	3	ワテマント	浅井 南	わるだくみ代表
308	ウェブデザインのスキル2 (デザイン実践: 商品ページ制作)	B	3	ワテマント	浅井 南	同上
309	ウェブデザインのスキル3 (広報PR実践: SNS発信)	B	3	ワテマント	浅井 南	同上
310	ウェブデザインのスキル4 (ECサイト運用概念)	B	1	ワテマント	浅井 南	同上
311	ウェブデザイナーの実務 (ECサイト運用実践)	B	1	ワテマント	浅井 南	同上

Aコース: 起業家コース Bコース: WEBデザインコース Cコース: 事業主・行政職コース

A) 起業家コースのスケジュール

9月	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木															
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30															
②同時配信講義													開講式																																
													ガイダンス																																
													101																																
①オンデマンド型講義													102	視聴期間																															
													103																																
													104																																
													105																																
													107																																
													108	視聴期間																															
													109																																
													110																																
10月	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日														
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31														
③対面講義													114																																
②同時配信講義	111																		112																										
①オンデマンド型講義																																													
11月	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火															
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30															
③対面講義													116			117																													
②同時配信講義																												201																	
																												202																	
12月	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金														
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31														
③対面講義																												203																	
②同時配信講義													119																																
1月	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月														
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31														
③対面講義													204																																
②同時配信講義																												205																	
																												206																	
																												アンケート提出																	
																												閉講式																	
																												事業発表会																	

凡例

数字は科目番号

	共通科目③対面
	共通科目②リアルタイム同時配信講義
	共通科目③オンデマンド型講義
	起業家コース専門科目③対面
	起業家コース専門科目②リアルタイム同時配信講義

B) WEBデザインコースのスケジュール

9月	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木		
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30		
②同時配信講義													開講式																			
													ガイダンス																			
①オンデマンド型講義													101																106			
													102	視聴期間																		
													103	視聴期間																		
													104	視聴期間																		
													105	視聴期間																		
													107	視聴期間																		
10月	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	
③対面講義													114																115			
②同時配信講義	111															112																113
①オンデマンド型講義	111																															
11月	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火		
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30		
③対面講義	116					117					118																					
12月	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	
②同時配信講義	119					305																										
	119					306																										
①オンデマンド型講義	301					視聴期間												307					視聴期間									
	302					視聴期間												308					視聴期間									
	303					視聴期間												309					視聴期間									
	304					視聴期間												309					視聴期間									

1月	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
②同時配信講義																								アンケート提出					閉講式	事業発表会	
①オンデマンド型講義	視聴期間							310	視聴期間														311								

凡例

数字は科目番号

- 共通科目③対面
- 共通科目②リアルタイム同時配信講義
- 共通科目③オンデマンド型講義
- WEBデザインコース専門科目②リアルタイム同時配信講義
- WEBデザインコース専門科目③オンデマンド型講義

1月	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月							
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
②同時配信講義																								アン					閉講式		
																								ケート					事業発表会		

凡例 数字は科目番号

	共通科目③対面
	共通科目②リアルタイム同時配信講義
	共通科目③オンデマンド型講義
	事業主・行政職コース専門科目②リアルタイム同時配信講義
	事業主・行政職コース専門科目②リアルタイム同時配信講義
	事業主・行政職コース専門科目③オンデマンド型講義

奄美の「環境文化」を付加価値化する先駆的な人材育成

シラバス

A)・B)・C) コース共通科目					
科目名	奄美の環境文化入門	科目番号	101	時間数	1.5 時間
担当講師	小栗有子				
所属・職名	鹿児島大学法文学部法経社会学科・准教授				
目的・内容	講義の目的は、奄美の「環境文化」の概要を解説することを通して、奄美の「環境文化」の意義とその可能性について理解を深め、これからの学習（残りの講義）に備えることです。講義では、②「環境文化」概念が登場する背景、②「環境文化」をめぐるこれまでの取組、③「環境文化」の今後の可能性の三つの観点から論じます。				
受講方法	<ul style="list-style-type: none"> ・講義は、ZOOM アプリを使ったリアルタイム同時配信講義です。<u>マイクで声を出せる環境をご準備ください。カメラで顔を出せる環境も推奨します。</u> (ZOOM の ID は、e ラーニング学習管理システム(LMS) eden のお知らせ機能を通じて、通知します) ・講義は動画で記録し、後日視聴できるようにします。 				
事前に読んでおく授業の理解の手助けになる図書	鹿児島大学鹿児島環境学研究会『奄美大島の 100 人・100 の環境文化』南方新社、2021				
自己紹介・受講生へ一言	<p>専門は、社会教育学と環境教育学です。社会環境だけでなく、自然環境との関わりが人の成長（自己形成）に与える作用について研究しています。奄美との出会いは 2010 年からで、環境問題をテーマに奄美の方との共同研究や学習機会の創出に従事してきました。活動の一端は、次に紹介されています。</p> <p>https://kagoshima-kankyogaku.jimdosite.com/</p> <p>奄美の「環境文化」は、静的なものではなく、過去から現在にかけて変容し、これからも創造し続けるものではないかと思えます。奄美の「環境文化」とビジネスをつなげようとする今回の挑戦に、受講生の方と共にその可能性を探求していきたいと考えています。皆さんとの一期一会の出会いを楽しみにしております。</p>				

奄美の「環境文化」を付加価値化する先駆的な人材育成 シラバス

A)・B)・C) コース共通科目					
科目名	奄美の環境文化の基礎 1	科目番号	102	時間数	1.5 時間
担当講師	高梨 修				
所属・職名	奄美市立奄美博物館・館長				
目的・内容	<p>講義の目的は、奄美群島の文化の特徴をよく理解し、観光や産業に応用できるような付加価値を考える視点を身につけることです。そのための方法として、「環境文化」という概念を理解しながら、それを奄美群島に適用して、各島で営まれている文化を俯瞰的に解説していきます。「基礎 1」では、奄美群島として括られる島嶼地域の文化の諸相を概観し、その等質性と異質性について論じます。まず自分たちの立ち位置を確認して、自分たちの環境文化に向き合います。</p>				
受講方法	<p>・講義は、オンデマンド型講義です。eラーニング学習管理システム(LMS)eden から視聴してください。</p>				
事前に読んでおく授業の理解の手助けになる図書	<p>奄美市立奄美博物館編、『博物館が語る奄美の自然・歴史・文化』、南方新社、2021 年 松下志朗・下野敏見編、街道の日本史 55 『鹿児島島の湊と薩南諸島』、吉川弘文館、2002 年 小野寺浩、「文化環境論という考え方—奄美という地域について—」、『スタディレポート』No. 14、プレック研究、2009 年 http://www.prec.co.jp/research/report/pdf/14008.pdf</p>				
自己紹介・受講生へ一言	<p>専門分野は、考古歴史分野と文化生態学です。奄美・沖縄地域を主要フィールドとしながら、自然的、歴史的環境がどのような文化や社会を醸成してきたのか、環境文化論、境界領域論、政治文化論を勉強しています。</p> <p>東京生まれの東京育ちですが、沖縄通いは 40 年、奄美大島暮らしは 30 年が経過しました。地域博物館の学芸員として、分野にとらわれず、「奄美を知る手がかり」となる資料については、何でも調査研究してきました。若い学芸員たちと「奄美授業」の教育活動にも取り組んでいます。その一端はこちらでもご覧になれます。</p> <p>YouTube 奄美博物館公式チャンネル https://www.youtube.com/channel/UCV5JwKdpXfWBbSax-0cFg/videos</p> <p>奄美・沖縄 4 島が、世界自然遺産に登録され、今後の奄美における文化観光は、奄美と沖縄の異質性を理解し、いかにアピールできるかが重要になると考えています。その際、奄美の特徴を理解し、発信できる考え方が「環境文化論」です。受講生のみなさんと、奄美の新しいブランディングに取り組んでいきたいと思ひます。</p>				

奄美の「環境文化」を付加価値化する先駆的な人材育成 シラバス

A)・B)・C) コース共通科目					
科目名	奄美の環境文化の基礎 2	科目番号	103	時間数	1.5 時間
担当講師	高梨 修				
所属・職名	奄美市立奄美博物館・館長				
目的・内容	<p>講義の目的は、奄美群島の文化の特徴をよく理解し、観光や産業に応用できるような付加価値を考える視点を身につけることです。そのための方法として、「環境文化」という概念を理解しながら、それを奄美群島に適用して、各島で営まれている文化を俯瞰的に解説していきます。「基礎 2」では、奄美群島と括られる島嶼地域について、その地質と形から「山の島」「台地の島」に分類して概観し、自然環境と人の暮らしの関わりについて論じます。奄美群島の各島の個性を、自然的環境から掘り下げていきます。</p>				
受講方法	<p>・講義は、オンデマンド型講義です。eラーニング学習管理システム(LMS)eden から視聴してください。</p>				
事前に読んでおくと授業の理解の手助けになる図書	<p>奄美市立奄美博物館編、『博物館が語る奄美の自然・歴史・文化』、南方新社、2021 年 高梨修、「知られざる奄美諸島史のダイナミズム—奄美諸島の考古資料をめぐる新しい解読作業の試み」、『沖縄文化研究』27、法政大学沖縄文化研究所、2001 年 https://core.ac.uk/download/pdf/223202932.pdf 基俊太郎、『島を見直す』、南海日日新聞社、1993 年</p>				
自己紹介・受講生へ一言	科目番号 102 と同じ。				

奄美の「環境文化」を付加価値化する先駆的な人材育成 シラバス

A)・B)・C) コース共通科目					
科目名	奄美の環境文化の基礎3	科目番号	104	時間数	1.5時間
担当講師	高梨 修				
所属・職名	奄美市立奄美博物館・館長				
目的・内容	<p>講義の目的は、奄美群島の文化の特徴をよく理解し、観光や産業に応用できるような付加価値を考える視点を身につけることです。そのための方法として、「環境文化」という概念を理解しながら、それを奄美群島に適用して、各島で営まれている文化を俯瞰的に解説していきます。「基礎3」では、旧石器時代から現代まで、奄美群島3万年の歴史を辿り、日本国内でも特異な行政統治が繰り返されてきた歴史を解説します。そして、その歴史的環境が醸成してきた奄美群島の文化について論じます。奄美群島の文化を、歴史的環境から掘り下げていきます。</p>				
受講方法	<p>・講義は、オンデマンド型講義です。eラーニング学習管理システム(LMS)edenから視聴してください。</p>				
事前に読んでおく 授業の理解の手助け になる図書	<p>奄美市立奄美博物館編、『博物館が語る奄美の自然・歴史・文化』、南方新社、2021年 高梨修、「知られざる奄美諸島史のダイナミズム—奄美諸島の考古資料をめぐる新しい解説作業の試み」、『沖縄文化研究』27、法政大学沖縄文化研究所、2001年 https://core.ac.uk/download/pdf/223202932.pdf 小野寺浩、「文化環境論という考え方—奄美という地域について—」、『スタディレポート』No.14、プレック研究、2009年 http://www.prec.co.jp/research/report/pdf/14008.pdf</p>				
自己紹介・ 受講生へ一言	科目番号102と同じ。				

奄美の「環境文化」を付加価値化する先駆的な人材育成

シラバス

A)・B)・C) コース共通科目					
科目名	奄美の暮らしと戦跡	科目番号	105	時間数	1.5 時間
担当講師	石田智子				
所属・職名	鹿児島大学法文学部人文学科・准教授				
目的・内容	<p>鹿児島県には戦争遺跡が数多く残っています。特に、奄美大島や喜界島、徳之島をはじめとする奄美群島には、驚くほど残存状態が良好な戦争の痕跡が生活圏域に現存します。戦争遺跡はアジア太平洋戦争末期の状況を物語る貴重な資料であり、調査研究や保護、平和教育や観光における活用が各地域で進められています。本授業では、地域の文化遺産として戦争遺跡に新たな価値を見出し、記憶や記録を未来につなげる取り組みについて紹介します。</p>				
受講方法	<p>・講義は、オンデマンド型講義です。eラーニング学習管理システム(LMS)edenから視聴してください。</p>				
事前に読んでおくと授業の理解の手助けになる図書	<p>瀬戸内町教育委員会 2017『瀬戸内町内の遺跡 2—近代遺跡 分布調査編—』瀬戸内町文化財調査報告書第6集 (Web サイト「全国遺跡報告総覧」から PDF をダウンロード・閲覧可能)</p>				
自己紹介・受講生へ一言	<p>専門は考古学です。モノ（物質文化）を通じて、先史時代の人間活動や社会関係、自然環境との関係を明らかにする研究を進めています。主な対象は九州の弥生時代の土器です。現代社会で過去とどう向き合うのか、わたしたちの文化や歴史を未来へどのようにつなげていくのかについても、実践しつつ考えを深めているところです。</p> <p>世界は変化し続けます。流動する世界を生きていくためには、長期的・俯瞰的・可変的な視座で対応する必要があります。いったん立ち止まり、人類が歩んできた軌跡をふりかえることで、新たに見えてくることもあるのではないのでしょうか。奄美の新たな可能性を一緒に発見しましょう。</p>				

奄美の「環境文化」を付加価値化する先駆的な人材育成

シラバス

A)・B)・C) コース共通科目					
科目名	環境文化総合討論 1	科目番号	106	時間数	2 時間
担当講師	小栗有子・高梨 修・石田智子				
所属・職名	鹿児島大学法文学部法経社会学科・准教授 奄美市立奄美博物館・館長 鹿児島大学法文学部人文学科・准教授				
目的・内容	本講義は、奄美の環境文化入門（101）、奄美の環境文化の基礎 1～3（102、103、104）、奄美の暮らしと戦跡（105）の受講を踏まえた総合講義です。5つの科目を受講してわからなかったことや疑問等について、リアルタイムで直接解説するとともに、これらの講義を通して共通理解を深めるための意見交換を行います。講義の目的は、5つの科目について疑問を解消し、理解の定着をはかることです。				
受講方法	<ul style="list-style-type: none"> ・ 講義は、ZOOM アプリを使ったリアルタイム同時配信講義です。<u>マイクで声を出せる環境をご準備ください。</u> （ZOOM の ID は、eラーニング学習管理システム(LMS) eden のお知らせ機能を通じて、通知します） ・ 講義は動画で記録し、後日視聴できるようにします。 				
事前に読んでおく授業の理解の手助けになる図書	奄美の環境文化入門（101）、奄美の環境文化の基礎 1～3（102、103、104）、奄美の暮らしと戦跡（105）を必ず受講した上で、これらの科目の参考図書を参照してください。				
自己紹介・受講生へ一言	<p>自己紹介は、101、102、105 をそれぞれ参照してください。</p> <p>奄美の環境文化入門（101）以外は、オンデマンド型講義ですので、この講義を通して、受講生の皆さんとリアルタイムで直接対話できることを講師一同楽しみにしております。講師同士の対話もぜひ楽しんでいただければと思います。</p>				

奄美の「環境文化」を付加価値化する先駆的な人材育成

シラバス

A)・B)・C) コース共通科目					
科目名	奄美・沖縄世界自然遺産論	科目番号	107	時間数	1.5 時間
担当講師	星野一昭				
所属・職名	世界自然遺産候補地科学委員会委員				
目的・内容	<p>令和3年7月に世界自然遺産となった奄美沖縄の4島（奄美大島、徳之島、沖縄島北部、西表島）が有する世界自然遺産の価値、そして世界自然遺産になったことの意義と責任について、自らの言葉で説明できるようになることを本授業の目的とします。</p> <p>授業目的を達成するために必要な基本的知識（世界遺産条約の概要、世界自然遺産登録のプロセス、4島の自然特性、4島が適合する遺産評価基準、各島の課題など）について、わかりやすく解説を行います。また、授業視聴後に質問や意見をメールで講師に提出していただき、10月3日の総合討論において、講師が回答するほか、受講生間で重要なテーマについて討議を行うことにより、世界自然遺産に対する受講生の理解を深めます。</p>				
受講方法	<p>・講義は、オンデマンド型講義です。eラーニング学習管理システム(LMS)edenから視聴してください。</p>				
事前に読んでおく授業の理解の手助けになる図書	<p>1 世界自然遺産推薦書（沖縄奄美自然環境事務所 自然環境の保全整備 (env.go.jp)にアップロードされています。）*専門的で大部の資料なのですが、さっと目を通しておくと参考になります。</p> <p>2 「奄美のノネコ猫の問いかけ」（南方新社）</p> <p>3 「大学的鹿児島ガイドーこだわりの歩き方」（昭和堂）*世界自然遺産候補地が紹介されています（p219～p231）。</p>				
自己紹介・受講生へ一言	<p>山登りが好きで国立公園を職場とする環境庁に就職しました。鹿児島県で屋久島の自然保護にかかわり、環境省では世界自然遺産の登録や管理を担当しました。退職後、鹿児島大学で5年半働き、現在は千葉県から奄美の世界自然遺産登録と管理に関わっています。</p> <p>世界自然遺産登録を生かした地域づくりの担い手の皆さんに自然遺産についての正確な知識を是非身につけて欲しいと思っています。</p>				

奄美の「環境文化」を付加価値化する先駆的な人材育成

シラバス

A)・B)・C) コース共通科目					
科目名	奄美の自然と暮らし1 (水域生態系)	科目番号	108	時間数	1.5時間
担当講師	山本智子				
所属・職名	鹿児島大学水産学部・教授				
目的・内容	講義の目的は、海岸の様々な場所に生息する生物を通して、奄美における陸と海の間関係を俯瞰することです。講義では、①黒潮が奄美群島の気候と森林植生に与える影響、②河川の影響を受ける沿岸生態系とそこに生息する生物の特徴、③沿岸生態系を維持する仕組み（生物相を中心に）とその危機、についてお話しします。				
受講方法	・講義は、オンデマンド型講義です。eラーニング学習管理システム(LMS)edenから視聴してください。				
事前に読んでおく授業の理解の手助けになる図書	鹿児島大学生物多様性研究会『奄美大島の水生生物』南方新社、2019 日本生態学会編『南西諸島の生物多様性、その成立と保全』南方新社、2015				
自己紹介・受講生へ一言	専門は動物生態学で、様々な生態系において複数種の集まり「群集」が、その環境とどのように関わり合っているのかを明らかにする研究を行っています。奄美では、マングローブや干潟を調査地として、移動力の少ない底生動物（貝類や甲殻類などの無脊椎動物）を中心に、野外での調査を行っています。 奄美の海岸と言えばサンゴ礁が代表的ですが、より浅い場所では、陸域と海域のつなぐ生物たちの営みが見られます。河川の多い奄美大島では重要な生態系ですが、一方で、人間による活動の影響を受けやすい場所でもあります。このような場の価値に少しでも目を向けて頂ければ幸いです。				

奄美の「環境文化」を付加価値化する先駆的な人材育成

シラバス

A)・B)・C) コース共通科目					
科目名	奄美の自然と暮らし2 (森林生態系)	科目番号	109	時間数	1.5 時間
担当講師	鶴川 信				
所属・職名	農学部 農林環境科学科・准教授				
目的・内容	講義の目的は、奄美の森林生態系の概要を説明することで、奄美の自然の価値とその可能性について理解を深めることです。講義は、①奄美の森林生態系の成り立ち、②普遍的価値としての固有種の存在、③固有種の保全と人々の暮らしの3つに焦点を当てて森林生態系の説明を行います。				
受講方法	・講義は、オンデマンド型講義です。eラーニング学習管理システム(LMS)edenから視聴してください。				
事前に読んでおく授業の理解の手助けになる図書	特にありません。				
自己紹介・受講生へ一言	<p>専門は、森林生態学と育林学です。森林に生育する樹木の生態や物質循環について研究しています。奄美・徳之島では2012年から研究をスタートし、森林の維持機構や希少種の生息環境、外来種の駆除方法について研究を進めてきました。</p> <p>奄美の森林生態系は、普遍的な価値を持つ固有種の存続に欠かせないものであるとともに、水や空気など多くの天然資源を地域にもたらしてくれます。これらの自然を守り、一方で、利用し、共生していくことが地域の未来、そして、人間社会の未来に繋がる取り組みになります。奄美の森林生態系を基盤としたビジネスの可能性を皆さんと探し、話し、共有できることを楽しみにしています。</p>				

奄美の「環境文化」を付加価値化する先駆的な人材育成

シラバス

A)・B)・C) コース共通科目					
科目名	奄美の自然と暮らし3 (人文地理)	科目番号	110	時間数	1.5時間
担当講師	小林善仁				
所属・職名	法文学部人文学科・准教授				
目的・内容	講義の目的は、地域の環境を記した新旧の地形図を資料として、これらの解説から身近な地域の環境と地域の景観変化に関する理解を深めることです。講義では、①二つの「環境」の捉え方、②地形図という資料と使い方、③地形図にみる地域の変化について話します。				
受講方法	・講義は、オンデマンド型講義です。eラーニング学習管理システム(LMS)edenから視聴してください。				
事前に読んでおく 授業の理解の手助け になる図書	特に無し				
自己紹介・ 受講生へ一言	<p>専門は人文地理学・歴史地理学です。研究の資料として古地図（絵図・地形図など）を使い、京都の寺院・神社の境内地や鹿児島の下町などの景観を研究しています。</p> <p>「環境」という言葉は、「自然環境」の意味で捉えられがちですが、それだけではありません。「奄美」という地域における人文・社会的環境の変化が、人々の生活や地域の景観に対してどのような影響をもたらしたのか、地形図などの地理資料から一緒に考えましょう。</p>				

奄美の「環境文化」を付加価値化する先駆的な人材育成

シラバス

A)・B)・C) コース共通科目					
科目名	環境文化総合討論2	科目番号	111	時間数	2時間
担当講師	星野一昭・山本智子・鶴川 信・小林善仁				
所属・職名	世界自然遺産候補地科学委員会委員 鹿児島大学水産学部 鹿児島大学農学部 鹿児島大学法文学部				
目的・内容	本講義は、奄美・沖縄世界自然遺産論（107）、奄美の自然と暮らし1（水域生態系）（108）、奄美の自然と暮らし2（森林生態系）（109）、奄美の自然と暮らし3（人文地理）（110）の受講を踏まえた総合講義です。4つの科目を受講してわからなかったことや疑問等について、リアルタイムで直接解説するとともに、これらの講義を通して共通理解を深めるための意見交換を行います。講義の目的は、4つの科目について疑問を解消し、理解の定着をはかることです。				
受講方法	<ul style="list-style-type: none"> ・講義は、ZOOM アプリを使ったリアルタイム同時配信講義です。<u>マイクで声の出せる環境をご準備ください。</u> （ZOOMのIDは、eラーニング学習管理システム(LMS)edenのお知らせ機能を通じて、通知します） ・講義は動画で記録し、後日視聴できるようにします。 				
事前に読んでおく授業の理解の手助けになる図書	奄美・沖縄世界自然遺産論（107）、奄美の自然と暮らし1（水域生態系）（108）、奄美の自然と暮らし2（森林生態系）（109）、奄美の自然と暮らし3（人文地理）（110）を必ず受講した上で、これらの科目の参考図書を参照してください。				
自己紹介・受講生へ一言	自己紹介は、107、108、109、110をそれぞれ参照してください。 疑問やわからないことがあれば、是非この講義でお尋ねください。講師一同、受講生の皆さんと対話できることを楽しみにしております。				

奄美の「環境文化」を付加価値化する先駆的な人材育成

シラバス

A)・B)・C) コース共通科目					
科目名	生涯学習支援論	科目番号	112	時間数	3 時間
担当講師	酒井佑輔				
所属・職名	鹿児島大学法文学部法経社会学科・准教授				
目的・内容	<p>講義の目的は、奄美の「環境文化」について地域から学ぶためのその方法や理論について、「傾聴」や「対話」、「ファシリテーション」等のキーワードから掘り下げて考えます。講義ではグループワークを行いますので、Zoom でのビデオカメラをオンにし、声を出すことができる環境での受講をお願いします。</p>				
受講方法	<p>・講義は、ZOOM アプリを使ったリアルタイム同時配信講義です。<u>カメラとマイクが使える環境をご準備ください。</u></p> <p>(ZOOM の ID は、e ラーニング学習管理システム(LMS) eden のお知らせ機能を通じて、通知します)</p> <p>・講義は動画で記録し、後日視聴できるようにします。</p>				
事前に読んでおくと授業の理解の手助けになる図書	<ul style="list-style-type: none"> ・ 東山紘久『プロカウンセラーの聞く技術』創元社、2000。 ・ 中田豊一『対話型ファシリテーションの手ほどき』ムラのミライ、2015。 ・ 安齋勇樹・塩瀬隆之『問いのデザイン 創造的対話のファシリテーション』学芸出版社、2020。 ・ ケネス・J・ガーゲン、メアリー・ガーゲン『現実はいつも対話から生まれる』ディスカヴァー・トゥエンティワン、2018。 ・ パウロ・フレイレ『伝達か対話か—関係変革の教育学』亜紀書房、1982。 				
自己紹介・受講生へ一言	<p>酒井 佑輔（さかい・ゆうすけ） 鹿児島大学法文学部 法経社会学科 地域社会コース所属。</p> <p>「社会教育実習Ⅱ」、「多文化共生の地域づくり」「地域づくりと NPO」等の授業を担当しています。現在は、鹿児島県社会教育委員やさつま町多文化共生推進協議会委員長、鹿児島市文化芸術推進基本計画策定委員会委員長等を務めています。</p> <hr/> <p>受講いただく皆さんの奄美に関する課題意識や、環境文化の価値に対する思いから多くを学ばせていただきたいと思います。よろしくお願いいたします。</p>				

奄美の「環境文化」を付加価値化する先駆的な人材育成

シラバス

A)・B)・C) コース共通科目					
科目名	社会教育経営論	科目番号	113	時間数	3時間
担当講師	小栗有子				
所属・職名	鹿児島大学法文学部法経社会学科・准教授				
目的・内容	<p>講義の目的は、奄美の「環境文化」を地域資源として利活用する際に見落としがちな問題を「環境文化」の担い手（創り手）の側に立って理解を深め、「環境文化」を持続的に利活用するための考え方と知識を身につけることです。講義では、社会教育の理念と「地元学」の観点から「環境文化」の担い手（創り手）と利活用をめぐる問題について論じます。その上で「奄美環境文化実習」(114～118)の経験に基づき、受講者と一緒に「環境文化」の担い手（創り手）との関わり方や「環境文化」の持続的な利活用する方法について検討します。</p>				
受講方法	<ul style="list-style-type: none"> ・講義は、ZOOM アプリを使ったリアルタイム同時配信講義です。<u>カメラとマイクの使える環境をご準備下さい。</u> (ZOOMのIDは、eラーニング学習管理システム(LMS)edenのお知らせ機能を通じて、通知します) ・講義は動画で記録し、後日視聴できるようにします。 				
事前に読んでおく授業の理解の手助けになる図書	<p>宮本常一・安溪雄地『調査されるという迷惑』みずのわ出版 吉本哲郎『地元学を始めよう』岩波ジュニア新書 結城登美雄『地元学からの出発』農文協</p>				
自己紹介・受講生へ一言	<p>自己紹介は101と同じ。</p> <p>奄美の「環境文化」の付加価値化と島・シマの発展をどのように結びつけることができるのか。そのために何ができるのかについて一緒に考えていきましょう。</p>				

奄美の「環境文化」を付加価値化する先駆的な人材育成

シラバス

A)・B)・C) コース共通科目					
科目名	奄美環境文化実習（奄美大島）	科目番号	114	時間数	12 時間
担当講師	高梨 修 小栗有子				
所属・職名	奄美市立奄美博物館・館長 鹿児島大学法文学部法経社会学科・准教授				
目的・内容	<p>講義の目的は、座学で学んだ奄美の「環境文化」について、巡検を通じて身体感覚をもって理解を深め、島・集落（シマ）のブランディングの検討を行うことである。実習では、「環境文化」の読み方を実地で学び、「環境文化」の生成過程とその生成・流通・循環の条件について考察を深める。また、集落（シマ）や島の若手経営者らとの交流、並びに、受講生同士の交流を通して、出身の島や自己理解について認識を深め、専門コースに進む準備とする。</p> <p>実習の内容としては、島の特徴的な自然地理条件のスポットをバスで巡り、生活文化とのかかわりを確認し、方言・芸能・生業等の「環境文化」を体験する。また、シマの方とのふれあい（聞き取り調査含む）を通して、目に見えない「環境文化」の存在に触れる。さらには、「環境文化」を事業に結びつけて活躍する先達らの経験を聞き、交流するとともに、島・シマのブランディングの意見交換を行う。</p> <p>なお、実習にあたっては、新型コロナウイルス感染症防止対策について徹底するため、参加者には事前に注意事項等を伝達します。</p>				
受講方法	<p>・講義は、対面講義（奄美大島会場）を2日間連続で行います。奄美環境文化実習は、114～118のうち希望する科目（会場）を二つ以上選択の上、受講してください。</p>				
事前に読んでおくと授業の理解の手助けになる図書	<p>すでに受講した101～111の科目について、復習をしておくことをお勧めします。</p>				
自己紹介・受講生へ一言	<p>自己紹介は、101、102に同じ。</p> <p>この実習は、共通科目全体を総括する内容であり、コース専門科目に分かれる直前の最後の受講生同士の交流の機会でもあります。皆さんにとって素敵な出会いの詰まった実習になることを願っています。</p>				

奄美の「環境文化」を付加価値化する先駆的な人材育成

シラバス

A)・B)・C) コース共通科目					
科目名	奄美環境文化実習（沖永良部）	科目番号	115	時間数	12時間
担当講師	高梨 修 小栗有子				
所属・職名	奄美市立奄美博物館・館長 鹿児島大学法文学部法経社会学科・准教授				
目的・内容	<p>講義の目的は、座学で学んだ奄美の「環境文化」について、巡検を通じて身体感覚をもって理解を深め、島・集落（シマ）のブランディングの検討を行うことである。実習では、「環境文化」の読み方を実地で学び、「環境文化」の生成過程とその生成・流通・循環の条件について考察を深める。また、集落（シマ）や島の若手経営者らとの交流、並びに、受講生同士の交流を通して、出身の島や自己理解について認識を深め、専門コースに進む準備とする。</p> <p>実習の内容としては、島の特徴的な自然地理条件のスポットをバスで巡り、生活文化とのかかわりを確認し、方言・芸能・生業等の「環境文化」を体験する。また、シマの方とのふれあい（聞き取り調査含む）を通して、目に見えない「環境文化」の存在に触れる。さらには、「環境文化」を事業に結びつけて活躍する先達らの経験を聞き、交流するとともに、島・シマのブランディングの意見交換を行う。</p> <p>なお、実習にあたっては、新型コロナウイルス感染症防止対策について徹底するため、参加者には事前に注意事項等を伝達します。</p>				
受講方法	・講義は、対面講義（沖永良部会場）を2日間連続で行います。奄美環境文化実習は、114～118のうち希望する科目（会場）を二つ以上選択の上、受講してください。				
事前に読んでおく授業の理解の手助けになる図書	すでに受講した101～111の科目について、復習をしておくことをお勧めします。				
自己紹介・受講生へ一言	自己紹介は、101、102に同じ。 この実習は、共通科目全体を総括する内容であり、コース専門科目に分かれる直前の最後の受講生同士の交流の機会でもあります。皆さんにとって素敵な出会いの詰まった実習になることを願っています。				

奄美の「環境文化」を付加価値化する先駆的な人材育成

シラバス

A)・B)・C) コース共通科目					
科目名	奄美環境文化実習（喜界島）	科目番号	116	時間数	12時間
担当講師	高梨 修 小栗有子				
所属・職名	奄美市立奄美博物館・館長 鹿児島大学法文学部法経社会学科・准教授				
目的・内容	<p>講義の目的は、座学で学んだ奄美の「環境文化」について、巡検を通じて身体感覚をもって理解を深め、島・集落（シマ）のブランディングの検討を行うことである。実習では、「環境文化」の読み方を実地で学び、「環境文化」の生成過程とその生成・流通・循環の条件について考察を深める。また、集落（シマ）や島の若手経営者らとの交流、並びに、受講生同士の交流を通して、出身の島や自己理解について認識を深め、専門コースに進む準備とする。</p> <p>実習の内容としては、島の特徴的な自然地理条件のスポットをバスで巡り、生活文化とのかかわりを確認し、方言・芸能・生業等の「環境文化」を体験する。また、シマの方とのふれあい（聞き取り調査含む）を通して、目に見えない「環境文化」の存在に触れる。さらには、「環境文化」を事業に結びつけて活躍する先達らの経験を聞き、交流するとともに、島・シマのブランディングの意見交換を行う。</p> <p>なお、実習にあたっては、新型コロナウイルス感染症防止対策について徹底するため、参加者には事前に注意事項等を伝達します。</p>				
受講方法	・講義は、対面講義（喜界島会場）を2日間連続で行います。奄美環境文化実習は、114～118のうち希望する科目（会場）を二つ以上選択の上、受講してください。				
事前に読んでおく授業の理解の手助けになる図書	すでに受講した101～111の科目について、復習をしておくことをお勧めします。				
自己紹介・受講生へ一言	自己紹介は、101、102に同じ。 この実習は、共通科目全体を総括する内容であり、コース専門科目に分かれる直前の最後の受講生同士の交流の機会でもあります。皆さんにとって素敵な出会いの詰まった実習になることを願っています。				

奄美の「環境文化」を付加価値化する先駆的な人材育成

シラバス

A)・B)・C) コース共通科目					
科目名	奄美環境文化実習（与論）	科目番号	117	時間数	12 時間
担当講師	高梨 修 小栗有子				
所属・職名	奄美市立奄美博物館・館長 鹿児島大学法文学部法経社会学科・准教授				
目的・内容	<p>講義の目的は、座学で学んだ奄美の「環境文化」について、巡検を通じて身体感覚をもって理解を深め、島・集落（シマ）のブランディングの検討を行うことである。実習では、「環境文化」の読み方を実地で学び、「環境文化」の生成過程とその生成・流通・循環の条件について考察を深める。また、集落（シマ）や島の若手経営者らとの交流、並びに、受講生同士の交流を通して、出身の島や自己理解について認識を深め、専門コースに進む準備とする。</p> <p>実習の内容としては、島の特徴的な自然地理条件のスポットをバスで巡り、生活文化とのかかわりを確認し、方言・芸能・生業等の「環境文化」を体験する。また、シマの方とのふれあい（聞き取り調査含む）を通して、目に見えない「環境文化」の存在に触れる。さらには、「環境文化」を事業に結びつけて活躍する先達らの経験を聞き、交流するとともに、島・シマのブランディングの意見交換を行う。</p> <p>なお、実習にあたっては、新型コロナウイルス感染症防止対策について徹底するため、参加者には事前に注意事項等を伝達します。</p>				
受講方法	<p>・講義は、対面講義（与論会場）を2日間連続で行います。奄美環境文化実習は、114～118のうち希望する科目（会場）を二つ以上選択の上、受講してください。</p>				
事前に読んでおく授業の理解の手助けになる図書	<p>すでに受講した101～111の科目について、復習をしておくことをお勧めします。</p>				
自己紹介・受講生へ一言	<p>自己紹介は、101、102に同じ。</p> <p>この実習は、共通科目全体を総括する内容であり、コース専門科目に分かれる直前の最後の受講生同士の交流の機会でもあります。皆さんにとって素敵な出会いの詰まった実習になることを願っています。</p>				

奄美の「環境文化」を付加価値化する先駆的な人材育成

シラバス

A)・B)・C) コース共通科目					
科目名	奄美環境文化実習（徳之島）	科目番号	118	時間数	12 時間
担当講師	高梨 修 小栗有子				
所属・職名	奄美市立奄美博物館・館長 鹿児島大学法文学部法経社会学科・准教授				
目的・内容	<p>講義の目的は、座学で学んだ奄美の「環境文化」について、巡検を通じて身体感覚をもって理解を深め、島・集落（シマ）のブランディングの検討を行うことである。実習では、「環境文化」の読み方を実地で学び、「環境文化」の生成過程とその生成・流通・循環の条件について考察を深める。また、集落（シマ）や島の若手経営者らとの交流、並びに、受講生同士の交流を通して、出身の島や自己理解について認識を深め、専門コースに進む準備とする。</p> <p>実習の内容としては、島の特徴的な自然地理条件のスポットをバスで巡り、生活文化とのかかわりを確認し、方言・芸能・生業等の「環境文化」を体験する。また、シマの方とのふれあい（聞き取り調査含む）を通して、目に見えない「環境文化」の存在に触れる。さらには、「環境文化」を事業に結びつけて活躍する先達らの経験を聞き、交流するとともに、島・シマのブランディングの意見交換を行う。</p> <p>なお、実習にあたっては、新型コロナウイルス感染症防止対策について徹底するため、参加者には事前に注意事項等を伝達します。</p>				
受講方法	<p>・講義は、対面講義（徳之島会場）を2日間連続で行います。奄美環境文化実習は、114～118のうち希望する科目（会場）を二つ以上選択の上、受講してください。</p>				
事前に読んでおく授業の理解の手助けになる図書	<p>すでに受講した101～111の科目について、復習をしておくことをお勧めします。</p>				
自己紹介・受講生へ一言	<p>自己紹介は、101、102に同じ。</p> <p>この実習は、共通科目全体を総括する内容であり、コース専門科目に分かれる直前の最後の受講生同士の交流の機会でもあります。皆さんにとって素敵な出会いの詰まった実習になることを願っています。</p>				

奄美の「環境文化」を付加価値化する先駆的な人材育成

シラバス

A)・B)・C) コース共通科目					
科目名	環境文化総合討論3	科目番号	119	時間数	2.5時間
担当講師	小栗有子・高梨 修				
所属・職名	鹿児島大学法文学部法経社会学科・准教授 奄美市立奄美博物館・館長				
目的・内容	本講義は、奄美環境文化実習（114～118）を踏まえた総合講義です。5つの島をめぐり、各自が経験したことを改めて振り返り、受講者と共有します。また、実習を通してわからなかったことや疑問等について解消するとともに、奄美の「環境文化」を捉える視点やその特徴を確認し、奄美の「環境文化」のブランディングの可能性と課題について検討します。				
受講方法	<ul style="list-style-type: none"> ・講義は、ZOOM アプリを使ったリアルタイム同時配信講義です。<u>カメラとマイクの使える環境をご準備ください。</u> （ZOOM の ID は、e ラーニング学習管理システム (LMS) eden のお知らせ機能を通じて、通知します） ・講義は動画で記録し、後日視聴できるようにします。 				
事前に読んでおく 授業の理解の手助け になる図書	奄美環境文化実習（114～118）において配布された資料等に再度目を通すようにしてください。				
自己紹介・ 受講生へ一言	自己紹介は、101、102 に同じ。 参加できなかった奄美環境文化実習のことを参加した受講生から話を聞くことで、5つの島の実習について共有し、比較する機会にしましょう。				

奄美の「環境文化」を付加価値化する先駆的な人材育成

シラバス

A)・C) コース専門科目					
科目名	持続可能な地域戦略 1	科目番号	201	時間数	1.5 時間
担当講師	藤山 浩				
所属・職名	一般社団法人持続可能な地域社会総合研究所・所長 https://www.susarea.jp/				
目的・内容	<p>テーマ「時代の流れを知り、人口・経済から地域を診断する」</p> <p>コロナ危機で顕在化した「大規模・集中・グローバル」時代の限界を見つめます。そして、地域人口分析（奄美等）や経済データ診断から、具体的な「人とお金」を地元に取り戻す方策を考えていきます。</p>				
受講方法	<ul style="list-style-type: none"> ・講義は、対面講義（奄美大島会場）と ZOOM アプリを使ったリアルタイム同時配信講義を併用します。受講可能ないずれかの方法を選択してください。（ZOOM の ID は、e ラーニング学習管理システム (LMS) eden のお知らせ機能を通じて、通知します） ・講義は動画で記録し、後日視聴できるようにします。 				
事前に読んでおく授業の理解の手助けになる図書	<ul style="list-style-type: none"> ● 「田園回帰 1 % 戦略 ― 地元の人と仕事を取り戻す―」、2015 年、藤山 浩 著 ● 「『循環型経済』をつくる」、2018 年、藤山 浩 編著 ● 「『地域人口ビジョン』をつくる」、2018 年、藤山 浩 編著 ● 「日本はどこで間違えたのか～コロナ禍で噴出した「一極集中」の積弊」、2020 年、藤山 浩 著、河出書房新社 				
自己紹介・受講生へ一言	<p>1959 年、島根県益田市生まれ。一橋大学経済学部卒業。博士（マネジメント）。島根県中山間地域研究センター等を経て 2017 年より現職。総務省地域力創造アドバイザー他、国・県委員多数。専門は、中山間地域政策、未来社会論、地域計画、地域分析（人口・経済）、地域づくり支援。</p> <p>故郷の島根に帰り、そこから全国を巡り、持続可能な地域社会づくりを呼び掛けています。奄美は、「小さな小宇宙」のような集落（シマ）ごとの循環圏が息づいていますね。私は、世界は無数の地元で出来ている。だから、強くて美しいと信じています。地元で記憶と風景を伝えていきましょう！</p>				

奄美の「環境文化」を付加価値化する先駆的な人材育成

シラバス

A)・C) コース専門科目					
科目名	持続可能な地域戦略2	科目番号	202	時間数	1.5時間
担当講師	藤山 浩				
所属・職名	一般社団法人持続可能な地域社会総合研究所・所長 https://www.susarea.jp/				
目的・内容	<p>テーマ「地域の生態系に根ざした循環型の地域社会へ進化する」</p> <p>地域の組織、団体、活動を見える化する「地元関係図」づくりを基に、これから循環型社会への進化が待たなしで求められる時代において、期待されるビジネスモデルを描いていきます。全国で、住民が出資・経営する「地域経営会社」が次々と生まれています。そうした先進事例にも学んでいきます。</p>				
受講方法	<ul style="list-style-type: none"> ・講義は、対面講義（奄美大島会場）と ZOOM アプリを使ったリアルタイム同時配信講義を併用します。受講可能ないずれかの方法を選択してください。（ZOOM の ID は、e ラーニング学習管理システム(LMS) eden のお知らせ機能を通じて、通知します） ・講義は動画で記録し、後日視聴できるようにします。 				
事前に読んでおく 授業の理解の手助け になる図書	<ul style="list-style-type: none"> ● 『『小さな拠点』をつくる』、2019年、藤山 浩 編著 ● 『日本はどこで間違えたのか～コロナ禍で噴出した「一極集中」の積弊』、2020年、藤山 浩 著、河出書房新社 				
自己紹介・ 受講生へ一言	科目番号 201 と同じ。				

奄美の「環境文化」を付加価値化する先駆的な人材育成

シラバス

A) コース専門科目					
科目名	環境文化事業化ワークショップ 1	科目番号	203	時間数	12 時間
担当講師	馬場 武・高梨 修・小栗有子				
所属・職名	鹿児島大学法文学部法経社会学科・講師 奄美市立奄美博物館・館長 鹿児島大学法文学部法経社会学科・准教授				
目的・内容	日程	講義テーマ	内容		
	12/18(土)AM	マーケティング的な発想	マーケティングの基礎的な概念の理解、顧客と提供価値をどのように繋ぐのか		
	12/18(土)AM	ビジネスモデルの構造	ビジネスモデルキャンバス (BMC) を用いたビジネスモデルの基本構造の理解		
	12/18(土)PM	マーケティングの基礎(1)	環境分析～STP・マーケティングミックス～マーケティングプラン立案までの理論と実践		
	12/18(土)PM	マーケティングの基礎(2)			
	12/19(日)AM	ビジネスモデリングの基礎(1)	BMC・VP キャンバス・共通マップなどを用いてビジネスモデルを構築するための理論と実践		
	12/19(日)AM	ビジネスモデリングの基礎(2)			
	12/19(日)PM	ビジネスモデリング演習(1)	共通テーマについてグループワークでビジネスモデリング→発表→フィードバック		
	12/19(日)PM	ビジネスモデリング演習(2)			
	12/20-1/7 の間に、204 で発表するビジネスプランのスライド（環境分析，プラン概要・BMC，STP・マーケティングミックス）を作成していただきます。				
受講方法	・講義は、対面講義（沖永良部会場）を 2 日間連続で行います。				
授業の理解の手助けになる図書	【授業終了後の知識の確認とプラスアルファの知識の修得のために】 田所 雅之（2017），『起業の科学 スタートアップサイエンス』，日経 BP。 恩蔵 直人（2017），『マーケティングに強くなる』，筑摩書房。				
自己紹介・受講生へ一言	高梨 修・小栗有子の自己紹介は 102・101 に同じ。 馬場 武の自己紹介は次の通り。小学校低学年を奄美大島で過ごしました。アダンの実で遊んだり，1 日に何度も配田ヶ丘を登り下りしたりしたことが，私の幼少期の原風景でもあります。奄美の豊かな環境文化の持つ価値から，「新たな価値を生み出し顧客に届ける（≒ビジネスの創出）」お手伝いできればと思います。				

奄美の「環境文化」を付加価値化する先駆的な人材育成

シラバス

A) コース専門科目					
科目名	環境文化事業化ワークショップ 2	科目番号	204	時間数	12 時間
担当講師	馬場 武・藤山 浩・福留一郎・高梨 修・小栗有子				
所属・職名	鹿児島大学法文学部法経社会学科・講師 一般社団法人持続可能な地域社会総合研究所・所長 (株)九州経済研究所・経済調査部長 奄美市立奄美博物館・館長 鹿児島大学法文学部法経社会学科・准教授				
目的・内容	日程	講義テーマ	内容		
	1/8(土)AM	ビジネスプラン中間発表(1)	受講生間グループでの発表とフィードバック		
	1/8(土)AM	ビジネスプラン中間発表(2)	受講生間グループでの発表とフィードバック		
	1/8(土)PM	ビジネスプランの修正	教員とともに修正の方向性を決める		
	1/8(土)PM	ビジネスプラン修正方針の発表	受講生各自が発表する修正方針に対して教員がコメント		
	1/9(日)AM	ビジネスプラン発表準備	リハーサル/発表データや機器操作の確認		
	1/9(日)AM	ビジネスプラン発表(1)	受講生によるビジネスプランの発表とフィードバック (10分/1人)		
	1/9(日)PM	ビジネスプラン発表(2)	受講生によるビジネスプランの発表とフィードバック (10分/1人)		
	1/9(日)PM	ビジネスプラン発表(3)	受講生によるビジネスプランの発表とフィードバック (10分/1人)		
受講方法	・講義は、対面講義（奄美大島会場）を2日間連続で行います。				
授業の理解の手助けになる図書	【授業終了後の知識の確認とプラスアルファの知識の修得のために】 田所 雅之 (2017), 『起業の科学 スタートアップサイエンス』, 日経 BP。 恩蔵 直人 (2017), 『マーケティングに強くなる』, 筑摩書房。				
自己紹介・受講生へ一言	・馬場武・藤山浩・高梨修・小栗有子の自己紹介は203・201・102・101に同じ。 ・福留一郎の自己紹介は、次の通り。鹿児島銀行グループのシンクタンクで経済調査部長をしています。主に鹿児島県のマクロ経済分析を行いながら、地域課題の解決に向けて、弊社会員向け情報誌や各種メディア、講演活動などで情報発信を行っています。世界に二つとない奄美の環境文化を最大限に生かして、持続可能なビジネスプランを一緒に考えていきましょう。				

奄美の「環境文化」を付加価値化する先駆的な人材育成

シラバス

A) コース専門科目					
科目名	環境文化事業の経営 1	科目番号	205	時間数	1.5 時間
担当講師	選定中				
所属・職名	選定中				
目的・内容	<p>講義の目的は、奄美群島内で奄美の「環境文化」を付加価値化して、実際に事業化している経営者からその経験談を聞くことを通して、環境文化事業を運営するための実務について学びます。講義では、複数の経営者を講師として招き、事業を立ち上げるに至った経緯とその過程についてお話しいただきます。また、環境文化の事業経営を行うにあたっての実務について紹介します。</p>				
受講方法	<ul style="list-style-type: none"> ・講義は、ZOOM アプリを使ったリアルタイム同時配信講義です。カメラとマイクを伝える環境をご準備下さい。(ZOOM の ID は、e ラーニング学習管理システム(LMS) eden のお知らせ機能を通じて、通知します) ・講義は動画で記録し、後日視聴できるようにします。 				
事前に読んでおくと授業の理解の手助けになる図書					
自己紹介・受講生へ一言					

奄美の「環境文化」を付加価値化する先駆的な人材育成

シラバス

A) コース専門科目					
科目名	環境文化事業の経営 2	科目番号	206	時間数	1.5 時間
担当講師	選定中				
所属・職名	選定中				
目的・内容	<p>講義の目的は、奄美群島内で奄美の「環境文化」を付加価値化して、実際に事業化している経営者と意見交換することを通して、環境文化事業を経営するための実務についてより深く知り、受講生自身の疑問を解消することです。講義では、複数の経営者を講師として招き、事業の立ち上げやそれを持続させるための苦労や工夫についてお話しいただきながら、受講生との質疑応答や意見交換を行います。</p>				
受講方法	<ul style="list-style-type: none"> ・ 講義は、ZOOM アプリを使ったリアルタイム同時配信講義です。<u>カメラとマイクを使用できる環境をご準備ください。</u>(ZOOM の ID は、e ラーニング学習管理システム(LMS) eden のお知らせ機能を通じて、通知します) ・ 講義は動画で記録し、後日視聴できるようにします。 				
事前に読んでおく 授業の理解の手助け になる図書					
自己紹介・ 受講生へ一言					

奄美の「環境文化」を付加価値化する先駆的な人材育成

シラバス

B)・C) コース専門科目					
科目名	アートマネジメント論 1	科目番号	301	時間数	1.5 時間
担当講師	井原慶一郎				
所属・職名	鹿児島大学法文学部法経社会学科・教授				
目的・内容	「芸術と社会をつなぐ仕事」としてのアートマネジメントについて多角的に考察し、社会や人間関係を活性化するアートの役割を総合的に理解することを目的とする。地域において芸術文化活動を実施、支援、情報伝達する際の基本的な知識を身につける。				
受講方法	・講義は、オンデマンド型講義です。eラーニング学習管理システム(LMS)eden から視聴してください。				
事前に読んでおく 授業の理解の手助け になる図書	林容子『進化するアートマネジメント』レイライン、2000年				
自己紹介・ 受講生へ一言	<p>井原 慶一郎（いはら・けいいちろう） 鹿児島大学法文学部 法経社会学科 地域社会コースに所属。「芸術文化デザイン論」、「アートマネジメント論」を担当。 専門は英文学、表象文化論、芸術文化デザイン論。 ゼミでは、学生とアートマネジメントの活動を実践している。 監修書に『オーテマティック 大寺聡作品集』（フィルムアート社、2018年）がある。</p> <p>-----</p> <p>大学で講義している「アートマネジメント論」のエッセンスをお伝えします。講義のなかで「奄美」に言及することはほとんどありませんが、地元との関連については、他の地域での事例を参考にしながらご自身で考えてみてください。</p>				

奄美の「環境文化」を付加価値化する先駆的な人材育成

シラバス

B)・C) コース専門科目					
科目名	アートマネジメント論2	科目番号	302	時間数	1.5時間
担当講師	井原慶一郎				
所属・職名	鹿児島大学法文学部法経社会学科・教授				
目的・内容	「アートマネジメント論1」の内容に基づき、鹿児島県の事例を中心に紹介する。				
受講方法	・講義は、オンデマンド型講義です。eラーニング学習管理システム(LMS)edenから視聴してください。				
事前に読んでおく 授業の理解の手助け になる図書	『オーテマティック 大寺聡作品集』フィルムアート社、2018年				
自己紹介・ 受講生へ一言	科目番号301と同じ。				

奄美の「環境文化」を付加価値化する先駆的な人材育成

シラバス

B)・C) コース専門科目					
科目名	デザインの基礎 1	科目番号	303	時間数	1.5 時間
担当講師	村山 淳				
所属・職名	グラフィックデザイナー				
目的・内容	<p>目的：実制作の前提となる考えの共有。</p> <p>内容：Web 制作の際に欠かせない「UX・UI」という考えのうち、UX(ユーザーエクスペリエンス/ユーザー体験)というやや広義の考えに焦点を当て、情報収集や情報発信に関する議論、制作の際に考えていただきたいこととお話しします。</p>				
受講方法	<p>・講義は、オンデマンド型講義です。e ラーニング学習管理システム(LMS) eden から視聴してください。</p>				
事前に読んでおく 授業の理解の手助け になる図書	<p>『UX 原論～ユーザビリティから UX へ～』黒須正明 近代科学社 2020</p>				
自己紹介・ 受講生へ一言	<p>村山 淳 (グラフィックデザイナー／Point to Another 主宰) 1972 年鹿児島県生。制作会社、広告代理店を経て 2000 年よりフリーランスデザイナーとして活動を開始。情報誌・フリーペーパー制作、広告企画・制作、ブランディング、キャラクター制作、WEB 制作、イベントの展示計画等、ビジュアルデザインの領域を中心に活動。</p> <p>_____</p> <p>日頃の活動紹介、制作に関する事例紹介を交えながら、ある営み・取り組みと制作物との関係をお話しします。</p> <p>受講生の皆様の今後の活動に生きるヒントとなれば幸いです。</p>				

奄美の「環境文化」を付加価値化する先駆的な人材育成

シラバス

B)・C) コース専門科目					
科目名	デザインの基礎 2	科目番号	304	時間数	1.5 時間
担当講師	村山 淳				
所属・職名	グラフィックデザイナー				
目的・内容	「デザインの基礎 1」を踏まえ、「アートマネジメント論」の井原 慶一郎先生との対談形式で実際の取り組みを紹介します。主に制作プロセス、制作にあたって”何を考えたか・何が問題だったのか”に焦点を当てることで受講生の皆様にとって応用可能性が広がる講座になればと考えています。				
受講方法	・講義は、オンデマンド型講義です。eラーニング学習管理システム(LMS)eden から視聴してください。				
事前に読んでおく 授業の理解の手助け になる図書	『オーテマティック 大寺聡作品集』フィルムアート社、2018 年				
自己紹介・ 受講生へ一言	科目番号 303 と同じ。				

奄美の「環境文化」を付加価値化する先駆的な人材育成

シラバス

B)・C) コース専門科目					
科目名	ICT 入門	科目番号	305	時間数	1.5 時間
担当講師	佐藤豊彦				
所属・職名	鹿児島大学学術情報基盤センターサイバーセキュリティ戦略室 室長・特任教授				
目的・内容	Society5.0 時代に向け、ICT 環境を基盤とした生活がいよいよ本格的に推進されてきます。当講義では、Society5.0、ICT、IT、IoT と様々なよくわからない英文字が並ぶ中、今更聞けない、ICT 等について初心者にわかりやすく基礎から講義します。				
受講方法	<ul style="list-style-type: none"> ・講義は、ZOOM アプリを使ったリアルタイム同時配信講義です。<u>マイク</u> <u>を使える環境を準備してください。</u> (ZOOM の ID は、e ラーニング学習管理システム(LMS) eden のお知らせ機能を通じて、通知します) ・講義は動画で記録し、後日視聴できるようにします。 				
事前に読んでおく 授業の理解の手助け になる図書	インターネットの安全・安心ハンドブック ver4.10 (令和2年4月20日) https://www.nisc.go.jp/security-site/files/handbook-all.pdf				
自己紹介・ 受講生へ一言	<p>鹿児島大学では、情報セキュリティを専門に授業をしています。併せて、鹿児島大学最高情報セキュリティ責任者(CISO)の補佐として鹿児島大学全体のセキュリティ対策を日々実施しています。その他鹿児島県警察本部：サイバー犯罪対策テクニカルアドバイザーを現任しています。実は、現在も東京のIT会社にも籍を置いていてももとはIT技術者です。</p> <p>ICTと情報セキュリティは、もはや切っても切れない関係です。ICT、情報セキュリティに詳しくない方に、いまさら聞けないICTと情報セキュリティについて分かりやすくお伝えできればと考えています。</p>				

奄美の「環境文化」を付加価値化する先駆的な人材育成

シラバス

B)・C) コース専門科目					
科目名	ICT セキュリティの基礎	科目番号	306	時間数	1.5 時間
担当講師	佐藤豊彦				
所属・職名	鹿児島大学学術情報基盤センターサイバーセキュリティ戦略室 室長・特任教授				
目的・内容	<p>ICT とセキュリティの関係性はもはや切っても切れない関係です。世の中では、サイバー犯罪を引き起こす攻撃者は、どのような意図を持って攻撃をするのでしょうか？そして、今何が起きているのでしょうか？結果、我々はどうすればよいのでしょうか？</p> <p>この講義では、ICT を利用してビジネス展開を計画される方、ICT を様々な場面で利用する利用者の 2 つの観点で基本的なセキュリティの在り方を講義します。</p>				
受講方法	<ul style="list-style-type: none"> ・ 講義は、ZOOM アプリを使ったリアルタイム同時配信講義です。<u>マイク</u>を使える環境をご準備ください。 (ZOOM の ID は、e ラーニング学習管理システム(LMS)eden のお知らせ機能を通じて、通知します) ・ 講義は動画で記録し、後日視聴できるようにします。 				
事前に読んでおく授業の理解の手助けになる図書	インターネットの安全・安心ハンドブック ver4.10 (令和 2 年 4 月 20 日) https://www.nisc.go.jp/security-site/files/handbook-all.pdf				
自己紹介・受講生へ一言	科目番号 305 と同じ。				

奄美の「環境文化」を付加価値化する先駆的な人材育成

シラバス

B) コース専門科目					
科目名	ウェブデザインのスキル1 (Web デザインの知識 : Web・EC サイト概要)	科目番号	307	時間数	3 時間
担当講師	浅井 南				
所属・職名	わるだくみ代表				
目的・内容	<p>本講座では、Web・EC の知識を身に着けながら、受講生の皆様にも、実際にデザイン制作・広報 PR 等、ネットでの販売を行って頂きます。実際に商品を販売しながら学ぶ事で、より実践的な力が身につきます。</p> <p>また、奄美大島で EC サイトを 10 年以上運営するショップさんも登壇。島から全国へと活躍する EC ショップのリアルなお話を聞くことができます。</p> <p>【内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. Web・EC サイト基礎① (Web 全体の構造とトレンド、EC 概論) 2. Web・EC サイト基礎② (出店形態、集客方法の種類) 3. サイト運営の基本 (サイト設計、決済・配送・特定商取引法) 				
受講方法	<p>・講義は、オンデマンド型講義です。e ラーニング学習管理システム (LMS) eden から視聴してください。</p>				
事前に読んでおく 授業の理解の手助け になる図書	筒井 美希『なるほどデザイン』エムディエヌコーポレーション, 2015				
自己紹介・ 受講生へ一言	<p>はじめまして！Web デザイナーの浅井と申します。</p> <p>WordPress でのホームページやネットショップ等、通算 200 サイト以上の制作・支援を手掛けてきました。</p> <p>今や日常の一部となった Web・EC、ネットでの発信。</p> <p>これらの技術をスキルとして習得する事で、場所・時間・状況に関わらず、多様な働き方、あなたらしい夢の叶え方を実現してもらえたら嬉しいです。</p>				

奄美の「環境文化」を付加価値化する先駆的な人材育成

シラバス

B) コース専門科目					
科目名	ウェブデザインのスキル2 (デザイン実践：商品ページ制作)	科目番号	308	時間数	3時間
担当講師	浅井 南				
所属・職名	わるだくみ代表				
目的・内容	<p>【内容】</p> <p>4. 実際に島で運営している店舗さんに、話を聞いてみよう！ (奄美大島 古仁屋から黒糖焼酎を全国へ販売する「奄美市場」店主 義永卓也氏)</p> <p>5. 商品の見せ方 (撮影技法・フォトショップ・文章ライティング)</p> <p>6. (実践) 商品ページをデザインしてみよう！</p>				
受講方法	<p>・講義は、オンデマンド型講義です。eラーニング学習管理システム (LMS) eden から視聴してください。</p>				
事前に読んでおくと 授業の理解の手助け になる図書	筒井 美希『なるほどデザイン』エムディエヌコーポレーション, 2015				
自己紹介・ 受講生へ一言	科目番号 307 と同じ。				

奄美の「環境文化」を付加価値化する先駆的な人材育成

シラバス

B) コース専門科目					
科目名	ウェブデザインのスキル3 (広報 PR 実践 : SNS 発信)	科目番号	309	時間数	3 時間
担当講師	浅井 南				
所属・職名	わるだくみ代表				
目的・内容	<p>【内容】</p> <p>7. HTML・CSS 基礎</p> <p>8. 集客・リピーター化 (メルマガ、SNS、広告)</p> <p>9. (実践) 魅力的な発信に挑戦! SNS の活用</p>				
受講方法	<p>・講義は、オンデマンド型講義です。eラーニング学習管理システム (LMS) eden から視聴してください。</p>				
事前に読んでおくと 授業の理解の手助け になる図書	筒井 美希 『なるほどデザイン』 エムディエヌコーポレーション, 2015				
自己紹介・ 受講生へ一言	科目番号 307 と同じ。				

奄美の「環境文化」を付加価値化する先駆的な人材育成

シラバス

B) コース専門科目					
科目名	ウェブデザインのス��ル4 (EC サイト運用概念)	科目番号	310	時間数	1時間
担当講師	浅井 南				
所属・職名	わるだくみ代表				
目的・内容	【内容】 10. アクセス・売上分析				
受講方法	・講義は、オンデマンド型講義です。eラーニング学習管理システム(LMS)eden から視聴してください。				
事前に読んでおくと授業の理解の手助けになる図書	筒井 美希 『なるほどデザイン』 エムディエヌコーポレーション, 2015				
自己紹介・受講生へ一言	科目番号 307 と同じ。				

奄美の「環境文化」を付加価値化する先駆的な人材育成

シラバス

B) コース専門科目					
科目名	ウェブデザイナーの実務 (EC サイト運用実践)	科目番号	311	時間数	1時間
担当講師	浅井 南				
所属・職名	わるだくみ代表				
目的・内容	<p>【内容】</p> <p>1 1. これからの Web・EC とクリエイティブスキルの選択肢</p>				
受講方法	<p>・講義は、オンデマンド型講義です。eラーニング学習管理システム (LMS) eden から視聴してください。</p>				
事前に読んでおく 授業の理解の手助け になる図書	筒井 美希 『なるほどデザイン』 エムディエヌコーポレーション, 2015				
自己紹介・ 受講生へ一言	科目番号 307 と同じ。				